

# 日本人3人無事解放



発行所  
熊本日新聞社  
〒860-8506 熊本市世安町172  
代表 (096)361-3111  
©熊本日新聞社 2004

電子速報

詳しくは熊本日新聞  
本紙をご覧ください

## 発覚から7日ぶりバグダッドで

# 健康状態は良好

【バグダッド15日共同】

カタールの衛星テレビ、アルジャジーラは十五日午後(日本時間同日夜)、イラクで武装グループに拉致され、人質となっていたフリーライター今井紀明さん(18) 札幌市西区宮の沢二条から三人が解放されたと報じた。三人の健康状態

は良好という。自衛隊のイラク撤退を求め、日本人三人を拘束するという前例のない事件は、発覚から七日ぶりに急展開を見せた。

アルジャジーラは解放された三人の映像を放送した。三人はバグダッドで解放され、同市内のイラク・イスラム聖職者協会の事務

所にいる。犯人グループは同協会の呼び掛けに応じて解放を決めたという。  
日本政府も解放を確認した。政府は今後、イラクを統治する連合国暫定当局(CPA)などと連携、三人を拉致した「サラヤ・ムジャヒディン(戦士旅団)」と名乗る武装グループの実態解明に全力を挙げる。

人質となっていたのは、今井さんのほか、フオートジャーナリスト郡山総一郎さん(32) 東京都杉並区高円寺南、ボランティア活動家高遠菜穂子さん(34) 北海道千歳市上長都。

三人は現地時間の今月六日深夜、ヨルダンの首都アンマンのホテルを車で出発、バグダッドに向かったまま、連絡が途絶えていた。

アルジャジーラは三人が武装グループに銃を突きつけられた映像を八日放映。戦士旅団と名乗り、南部サマワに駐留する自衛隊の三日以内の撤退を要求、従わなければ三人を殺害するなどとしていた。



カタールの衛星テレビ、アルジャジーラが伝えた解放された人質の映像。左から高遠菜穂子さん、今井紀明さん15日午後、バグダッド(共同)